

欄に記入してください

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社ユーシン広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市天応大浜四丁目1番1号

(3) 業種

その他の電気機械器具製造業(2999)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25年度を基準年度とし、令和4年度から令和12年度までの 9 年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果 ガスの種類	基準年度 排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平25年度 (2013)	令12年度 (2030)	令和4年度 (2022)	令和 5年度 (2023)	令和 () 年度 ()	令和 () 年度 ()	令和 () 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂	10,463	5,231 50.0	5,828 44.3	5,701 45.5	100.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス	2,280	2,280 0.0	4,560 (100.0)	5,700 (150.0)	100.0	100.0	100.0
温室効果ガス 実排出量総計	12,743	7,511 41.1	10,388 18.5	11,401 10.5	0 100.0	0 100.0	0 100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	・エネルギー起源CO ₂ は、改善活動と生産性向上により、削減 ・その他 (sf6) については、代替ガスの導入を検討中ですが、現状見込みがない 平成27年に設備を増強しているが、その後の使用量は横ばい						

※ 削減率 (c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果 ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 () 年度 ()	令和 () 年度 ()	令和 () 年度 ()	令和 () 年度 ()	令和 () 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減	前年比-1%	・2回/年 節電連絡書を発行し省エネの教宣 ・毎月工場の巡回、省エネ活動状況の監視、改善活動の実施 ・各フロアに温湿度計を設置による空調機の温度設定管理 ・システム容量1,000kwの太陽光発電設備が2025年2月より稼働予定
2			
3	SF6ガスの削減		代替えガスを検討中です
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。